

殺虫剤
ダイアジノン粒剤

ダイアジノン[®]粒剤 5

農林水産省登録 第10438号
(日本化薬(株)登録)
性状：類白色細粒
毒性：普通物 (毒物及び劇物に該当しないものを指していう通称)
危険物：非該当
有効年限：4年
包装：3kg×8

有効成分：ダイアジノン（化管法第1種）・・・・・・5.0％

殺虫剤分類

1B

ダイアジノン[®]は日本化薬（株）の登録商標です。

特長
○ネキリムシ類、タネバエ、ケラ、コガネムシ類幼虫などの土壌害虫に速効的で幅広く使えます。
○60種以上の作物群に適用があり幅広く使えます。
○使用時期、使用方法のバリエーションが豊富で栽培体系や害虫の特性に合わせて使用できます。
○ダイズ畑への生育期散布で主要な子実害虫を同時防除できます。
○散布時のドリフトによる薬剤の飛散が抑えられます。

適用病害虫名及び使用方法

作物名	適用病害虫名	10アール 当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを含 む農薬の 総使用回数
ブルーベリー	コガネムシ類幼虫	6kg	収穫14日前 まで	2回以内	株元土壌混和	2回以内
かんしょ	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫30日前 まで	3回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	3回以内 （マイクロカプセル剤の 植付前の処理は1回以内、 マイクロカプセル剤の 散布は2回以内、 粒剤の散布は2回以内）
	ケラ		植付前	1回	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	
	ネキリムシ類					
ばれいしょ	ケラ ネキリムシ類	4～6kg	植付前	1回	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	3回以内 （植付前の土壌混和は 1回以内）
キャベツ	ケラ ネキリムシ類	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	2回以内
	タネバエ ネキリムシ類	6kg	定植時	1回	全面土壌混和	
	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫30日前 まで	2回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	
ブロッコリー	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫30日前 まで	2回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	2回以内 （粒剤の生育期の処理は 1回以内）
	ケラ ネキリムシ類		は種時又は定植時		全面土壌混和 又は 作条土壌混和	
	ネキリムシ類	6kg	定植時	1回	土壌表面散布	
カリフラワー	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫30日前 まで	2回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	2回以内 （粒剤の生育期の処理は 1回以内）
	ケラ ネキリムシ類		は種時又は定植時		全面土壌混和 又は 作条土壌混和	
	ネキリムシ類	6kg	定植時	1回	土壌表面散布	
レタス	ネキリムシ類	6kg	は種時又は定植時	2回以内	土壌表面散布	2回以内
	ケラ ネキリムシ類 コガネムシ類幼虫	4～6kg			全面土壌混和 又は 作条土壌混和	
非結球レタス	ケラ ネキリムシ類 コガネムシ類幼虫	6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	2回以内

作物名	適用病害虫名	10アール 当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む農薬の 総使用回数
はくさい	ケラ ネキリムシ類 コガネムシ類幼虫	4kg	は種時又は定植時	1回	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	1回
	ネキリムシ類	6kg	定植時		土壌表面散布	
トマト	ケラ ネキリムシ類	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	3回以内 (生育期は2回以内)
	コガネムシ類幼虫		収穫開始10日前 まで	3回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	
ミニトマト	ケラ ネキリムシ類	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	3回以内 (生育期は2回以内)
	コガネムシ類幼虫		収穫前日 まで	3回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	
ピーマン	ケラ ネキリムシ類	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	3回以内 (生育期は2回以内)
	コガネムシ類幼虫		収穫開始10日前 まで	3回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	
なす	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫開始3日前 まで	3回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	3回以内 (生育期は2回以内)
	ケラ ネキリムシ類		は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	
とうがらし類	ケラ ネキリムシ類	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	3回以内 (生育期は2回以内)
	コガネムシ類幼虫		収穫開始14日前 まで	3回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	
豆類 (種実、ただし、 だいず、あずき、 いんげんまめ、 らっかせいを除く)	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫60日前 まで	3回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	4回以内 (種子粉衣は1回以内、 粒剤は3回以内)
	タネバエ	4kg	は種時	1回	作条土壌混和	
だいず	コガネムシ類幼虫 タネバエ	4～6kg	収穫30日前 まで	5回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	6回以内 (種子粉衣は1回以内、 粒剤は5回以内 (生育期の処理は 4回以内))
	マメシクイガ カメムシ類 シロイチモジマダラメイガ ダイズサヤタマバエ			4回以内	散布	
	フタスジヒメハムシ	6kg		5回以内	土壌表面散布	
	ネキリムシ類					
えだまめ	コガネムシ類幼虫 タネバエ	4～6kg	収穫30日前 まで	5回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	6回以内 (種子粉衣は1回以内、 粒剤は5回以内 (生育期の処理は 4回以内))
	マメシクイガ カメムシ類 シロイチモジマダラメイガ ダイズサヤタマバエ			4回以内	散布	
	フタスジヒメハムシ	6kg		5回以内	土壌表面散布	
	ネキリムシ類					

作物名	適用病害虫名	10アール 当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを含 む農薬の 総使用回数
あずき	タネバエ	4kg	は種時	1回	作条土壌混和	4回以内 (種子粉衣は1回以内、 は種時の処理は1回以内、 生育期の処理は3回以内)
	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫60日前 まで	4回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	
いんげんまめ	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫60日前 まで	2回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	3回以内 (種子粉衣は1回以内、 粒剤は2回以内)
	タネバエ	4kg	は種時	1回	作条土壌混和	
らっかせい	コガネムシ類幼虫	4～5kg	は種前	1回	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	1回
	タネバエ	4kg			作条土壌混和	
豆類 (未成熟、ただし、 えだまめ、 さやえんどう、 実えんどう を除く)	タネバエ	4kg	は種時	1回	作条土壌混和	3回以内 (種子粉衣は1回以内、 粒剤は2回以内)
	コガネムシ類幼虫	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	
さやえんどう	タネバエ	4kg	は種時	1回	作条土壌混和	6回以内 (種子粉衣は1回以内、 粒剤は2回以内、 乳剤は3回以内)
	コガネムシ類幼虫	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	
実えんどう	タネバエ	4kg	は種時	1回	作条土壌混和	6回以内 (種子粉衣は1回以内、 粒剤は2回以内、 乳剤は3回以内)
	コガネムシ類幼虫	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	
ねぎ わけぎ あさつき	コガネムシ類幼虫	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	2回以内
たまねぎ	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫30日前 まで	2回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	2回以内
	タネバエ タマネギバエ	6kg			土壌表面散布	
	タネバエ タマネギバエ ケラ コオロギ	3～5kg	は種時又は定植時		作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	
葉たまねぎ	コガネムシ類幼虫	4～6kg	は種時	1回	全面土壌混和	2回以内 (は種時の土壌混和は 1回以内、 定植時の土壌混和は 1回以内)
	タネバエ タマネギバエ ケラ コオロギ	3～5kg				
	コガネムシ類幼虫	4～6kg	定植時			
らっきょう	ネダニ類	6kg	収穫21日前 まで	2回以内	散布	2回以内
ほうれんそう	タネバエ	6kg	は種時	1回	作条土壌混和 又は 土壌表面散布	2回以内 (は種時及びは種前の 土壌混和は合計1回以内)
	ヒメクロユスリカ		は種前		土壌混和	

作物名	適用病害虫名	10アール 当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを含 む農薬の 総使用回数
すいか	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫14日前 まで	4回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	4回以内 （粒剤の生育期の処理は 3回以内）
	ケラ ネキリムシ類		は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	
メロン	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫14日前 まで	4回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	4回以内 （粒剤の生育期の処理は 3回以内）
	ケラ ネキリムシ類		は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	
にがうり	コガネムシ類 タネバエ ネキリムシ類	6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	2回以内
きゅうり	ケラ ネキリムシ類 コガネムシ類幼虫 タネバエ	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	2回以内
かぼちゃ	ケラ ネキリムシ類	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	4回以内 （粒剤の生育期の処理は 3回以内）
	コガネムシ類幼虫		収穫21日前 まで	4回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して軽く覆土	
かぶ	キスジノミハムシ	6kg	収穫45日前 まで	2回以内	は種時：作条散布 作物生育中：株元散布	2回以内 （生育期は1回以内）
	ネキリムシ類		出芽時	1回	土壌表面散布	
だいこん	コガネムシ類幼虫 ケラ タネバエ ネキリムシ類	4～6kg	は種時	1回	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	2回以内 （生育期は1回以内）
	ヒメダイコンバエ	6kg			作条土壌混和	
	ネキリムシ類		生育期 但し、 収穫21日前 まで		土壌表面散布	
	キスジノミハムシ		は種時及び生育期 但し、収穫21日前 まで	2回以内	は種時：作条土壌混和 作物生育中：株元土壌混和	
はつかだいこん	コガネムシ類幼虫 ケラ タネバエ ネキリムシ類	4～6kg	は種時	1回	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	2回以内 （生育期は1回以内）
	ネキリムシ類	6kg	生育期但し、 収穫21日前 まで		土壌表面散布	
	キスジノミハムシ		は種時及び生育期 但し、収穫21日前 まで	2回以内	は種時：作条土壌混和 作物生育中：株元土壌混和	
にんじん	ネキリムシ類	6kg	は種前	1回	全面土壌混和	2回以内（は種前及び は種時は合計1回以内、 生育期は1回以内）
未成熟 とうもろこし	アワノメイガ	4～6kg	収穫14日前 まで	2回以内	散布	2回以内
	ネキリムシ類	6kg	出芽時	1回	土壌表面散布	
ヤングコーン	ネキリムシ類	6kg	出芽時	1回	土壌表面散布	1回

作物名	適用病害虫名	10アール 当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む農薬の 総使用回数
とうもろこし (子実)	ネキリムシ類	6kg	出芽時	1回	土壌表面散布	2回以内
	アワノメイガ	4～6kg	収穫60日前 まで	2回以内	散布	
いちご	コガネムシ類幼虫	4～6kg	植付時(仮植床)	1回	土壌混和	2回以内
			定植時(本圃)			
非結球あぶらな科 葉菜類 (こまつな、 みずな、ケール、 ひろしまな を除く)	ケラ キシジノミハムシ	6kg	は種時	1回	全面土壌混和	1回
	ネキリムシ類		は種時又は定植時			
こまつな	ケラ キシジノミハムシ	6kg	は種時	1回	全面土壌混和	1回
	ネキリムシ類		は種時又は定植時		土壌表面散布	
			出芽時			
みずな	ネキリムシ類	6kg	出芽時	1回	土壌表面散布	1回
	ケラ		は種時		全面土壌混和	
	ネキリムシ類 キシジノミハムシ		は種時又は定植時			
ひろしまな	ケラ キシジノミハムシ	6kg	は種時	1回	全面土壌混和	1回
	ネキリムシ類		は種時又は定植時			
	ダイコンハムシ		定植時			
なばな	ネキリムシ類	6kg	定植時	1回	全面土壌混和	1回
	ケラ ネキリムシ類 コガネムシ類幼虫		は種時			
なばな類 (はなっこりー、 なばなを除く)	ケラ ネキリムシ類 コガネムシ類幼虫	6kg	は種時	1回	全面土壌混和	1回
はなっこりー	ケラ ネキリムシ類 コガネムシ類幼虫	6kg	は種時	1回	全面土壌混和	1回
	ネキリムシ類	4kg	定植時		作条土壌混和	
畑わさび	ワサビクダアザミウマ ワサビルリイロサルゾウムシ	3kg	収穫75日前 まで	2回以内	散布	2回以内
ふき	フキアブラムシ	4kg	収穫30日前 まで	3回以内	株元散布	3回以内
ふき (ふきのとう)	フキアブラムシ	4kg	萌芽前、但し収穫 150日前 まで	2回以内	株元散布	2回以内
食用ゆり	クロバネキノコバエ類	6kg	植付時	1回	作条土壌混和	2回以内 (植付時は1回以内、 植付後は1回以内)
			植付後、収穫30日前 まで		株元土壌混和	
たらのき	ネキリムシ類	6kg	種根定植後～萌芽前	1回	土壌表面散布	2回以内 (萌芽前は1回以内、 萌芽後は1回以内)
			種根定植後 但し、 萌芽後～萌芽後 30日前まで			

作物名	適用病害虫名	10アール 当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを 含む農薬の 総使用回数
にら	ネキリムシ類	5kg	定植時	1回	作条土壌混和	1回
もりあざみ	ネキリムシ類	6kg	は種時	1回	土壌表面散布	1回
オクラ	ネキリムシ類	6kg	収穫開始30日前 まで	2回以内	土壌表面散布	2回以内
葉にんにく	ネキリムシ類	9kg	植付前	1回	全面土壌混和	1回
ははこぐさ	ネキリムシ類	6kg	は種時又は定植時	1回	全面土壌混和	1回
なずな	ネキリムシ類	6kg	は種時	1回	全面土壌混和	1回
はこべ	ネキリムシ類	6kg	は種時	1回	全面土壌混和	1回
こおにたびらこ	ネキリムシ類	6kg	は種時	1回	全面土壌混和	1回
ごま	ネキリムシ類	6kg	は種前	1回	全面土壌混和	1回
ごぼう	ネキリムシ類	4kg	は種時	1回	全面土壌混和	1回
みつば	タネバエ	6kg	は種前	1回	全面土壌混和	1回
モロヘイヤ	ネキリムシ類	6kg	定植時	1回	土壌表面散布	1回
さとうきび	ハリガネムシ類	6kg	定植時	1回	土壌混和	2回以内
飼料用 とうもろこし (子実)	ネキリムシ類	6kg	出芽時	1回	土壌表面散布	2回以内
	タマナヤガ		収穫60日前 まで	2回以内	散布	
飼料用 とうもろこし (青刈り)	タマナヤガ	6kg	収穫60日前 まで	2回以内	散布	2回以内
桑	ハリガネムシ	6kg	定植時	1回	植溝土壌混和	1回
ゆり	クロバネキノコバエ類	6kg	植付時	1回	作条土壌混和	2回以内 (植付時は1回以内、 植付後は1回以内)
					株元土壌混和	
芝	シバツトガ スジキリヨトウ シバオサゾウムシ成虫	6～9kg	発生初期	4回以内	散布	4回以内
	コガネムシ類幼虫	9kg				

使用上の注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使い切ってください。
- 畑作物の土壌害虫防除に使用する場合は下記の事項に注意してください。
 - 使用薬量は全面処理の場合の薬量であるので、作条処理の場合は処理面積に応じて薬量を減らしてください。
 - 植付前又は播種前に土壌全面又は作条に処理し、土壌とよく混和してください。
 なお、タネバエおよびコガネムシ類幼虫に対して作物の生育期に使用する場合は作条処理し軽く覆土してください。
- とうもろこしのアワノメイガの防除に使用する場合には、できるだけ穂、莖葉にかかるように散布してください。
- とうもろこし及び飼料用とうもろこしに莖葉散布する場合には、部分的に薬剤が集まると薬害を生じる恐れがあるので、葉の付け根など1ヶ所に固まることのないように均一に散布してください。降雨や朝露などで葉上に水滴があると薬害を助長するので、朝夕や降雨の前後には使用しないでください。
- 芝のシバツトガ、スジキリヨトウ、シバオサゾウムシの防除に使用する場合、土壌表面、芝表面にまきむらのないように散布してください。
- 畑わさびのワサビクダアザミウマの防除に使用する場合は、越冬成虫出現期～第一世代幼虫最盛期に散布してください。
- ビニールハウス等の同一施設内において、収穫期が異なる作物を栽培している場合、本剤を土壌表面散布で使用しないでください。
- ミツバチに対して影響があるので、ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
 - なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意事項

- 本剤の解毒剤としては硫酸アトロピン製剤及びP A M製剤があります。
- 使用の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、使用中及び使用後（少なくとも使用当日）に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に係る注意事項

- 水産動植物（甲殻類、ドジョウ、ボラ）に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。比較的低濃度でも魚が平衡失調等を起こすので、養殖池等周辺での使用は避けてください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管に関する注意事項

- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。